

## ベトナム 第5回日本語作文スピーチコンテスト開催について

公益財団法人小丸交通財団（本社：広島県福山市、理事長：小丸成洋 以下、小丸交通財団）は、3月19日に福山ニューキャッスルホテルにおいて、来賓として在ホーチミン日本国総領事館の渡邊信裕総領事、共催者として広島大学の佐藤利行理事・副学長がご列席のなか、広島大学ベトナムセンターと共催し、第5回日本語作文スピーチコンテストを開催しました。

このたびのコンテストは、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日本とベトナムをつないでのリモート開催となりました。

今回のコンテストは、ベトナムにおける日本語教育や交通安全意識の向上を図る機運から、前年を上回る13大学118作品の応募があり、「交通」というテーマで予選を通過した13名の学生が、日頃の学習の成果を十分に発揮し、スピーチを披露しました。最優秀賞は「居眠り運転と防止策」についてスピーチした人文社会科学大学のグエン・ファイ・ホアンさんが選ばれました。

今回のコンテストを通じて、交通安全意識の向上を図り、日本とベトナムの相互理解をさらに深め、友好関係を強化してまいります。

### 【参加大学】

越日工業大学、ホーチミン市外語情報技術大学、ヴァン・ラン大学、ホンバン国際大学、人文社会科学大学、ホーチミン市法科大学、ラクホン大学、バリア・ブンタウ大学、工科大学、ホーチミン市テクノロジー大学、ベトナム国家大学ホーチミン市校、貿易大学、経済金融大学

### 【該当するSDGsの目標】



スピーチコンテスト記念撮影



コンテスト会場の様子